

あいなん

広報
2006.1 Vol.16

1

新春放談 見た、感じた私たちの国際感覚、そして、これからの夢、目標

今、伝えたい大切なもの…



11・12月の町長の動き



12/2 愛南町商工会合併調印式でのあいさつ



12/8 久家集会所新築工事の無事を祈願して行われた地鎮祭



12/9 愛南消防署に水槽付消防ポンプ車が配備されました



12/11 谷口町長の号砲のもと、一斉のスタート
(第56回 愛媛駅伝競走大会 一本松～宇和島大会)

11月は、町議会臨時会(21日)、補正予算査定(24・25日)、台風14号災害対策反省会を実施し、予期せぬ災害に向けた取り組み等について協議しました。また、全国過疎地域自立促進連盟定期総会、四国の道路整備促進総決起大会(29日・30日、東京都)に出席し、高速道路整備等の要望活動を行いました。

12月は、水産業振興・漁村活性化推進大会、国保制度改善強化全国大会(1日、東京都)、平成18年4月発足に向けた愛南町商工会合併調印式(2日)、町PTA研究大会(3日)、宇和島ブロックごみ処理広域化計画推進協議会(6日、宇和島市)、海外研修事業に参加した中学生との新春放談(7日)、第56回愛媛駅伝競走一本松～宇和島大会(11日)、第4回町議会定例会(13日～22日の間)、愛媛朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」の町内出品作品審査会(19日)、愛南漁業協同組合発足記念式典(17日)に出席しました。

★今月の表紙の写真★

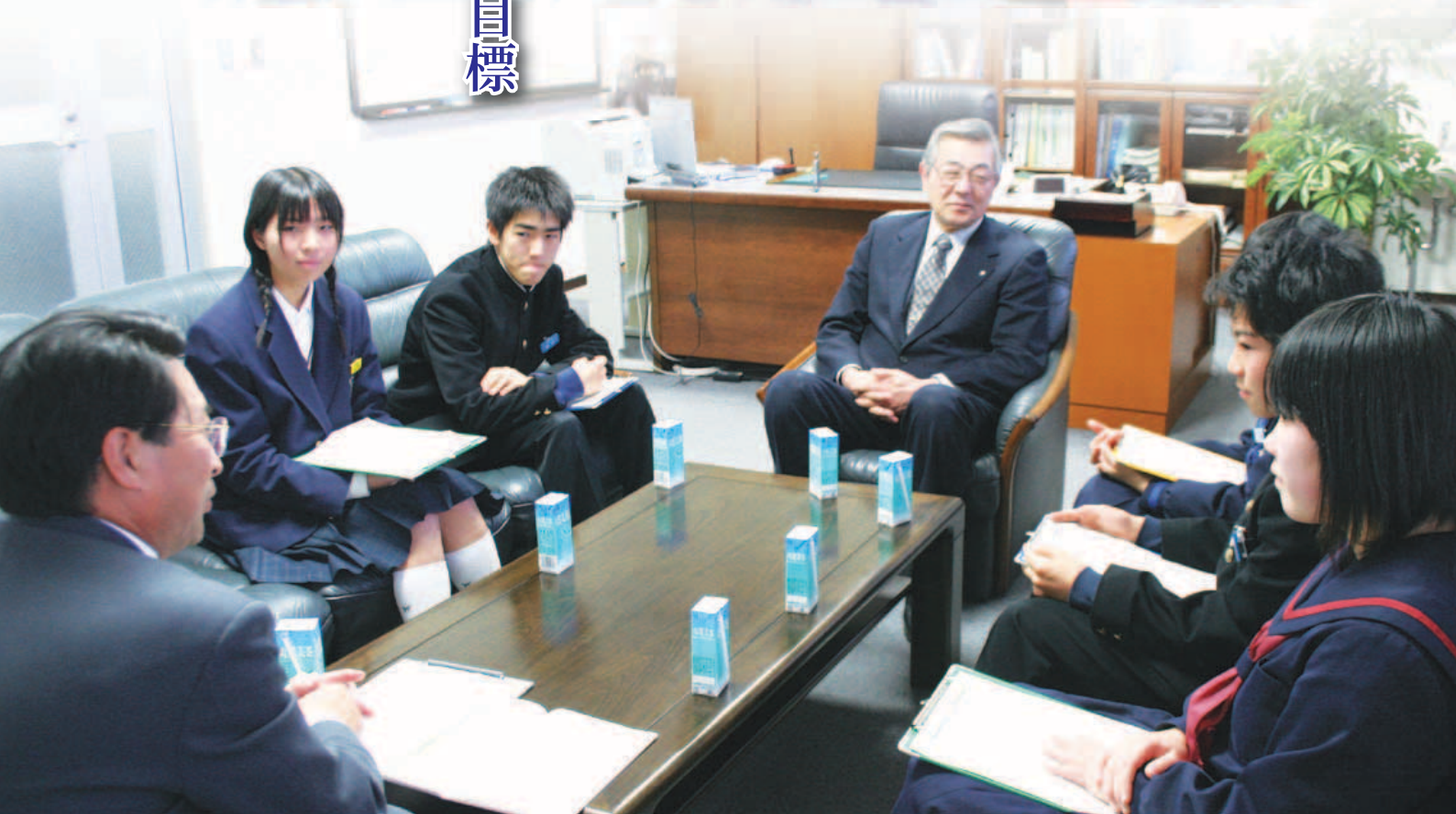
12月3日に緑小学校の体育館で行われた「第1回親子もちつき大会」の様子です。子どもたちは「こっちを向いて!」の一言に、素敵な笑顔を返してくれました。その「やさしさ」、素直な気持ちをいつまでも持ち続けてほしいと願います。

目次

表紙	1	タウンニュース	22～23
目次・町長の動き	2	ニコニコあいなんアイランド	24
新春放談	3～9	エンジョイスports	25
今、伝えたい大切なもの・・・	10～13	生活得々情報	26～27
役場からのお知らせ	14～20	愛は南から・・・	28
公民館だより	21		

新春 放談

見た、感じた私たちの国際感覚、
そして、これからの夢、目標



今回の新春放談は12月7日に

「見た、感じた

私たちの国際感覚、

そして、これからの

夢、目標」と題して、中学生

海外研修事業に参加した

城辺中学校

田村校長先生、

中学校3年生5名と

谷口町長が、海外研修を

通じて感じたことや

これからの夢や目標に

ついて、

それぞれの想いを

語っていただきました。



○オーストラリアでの研修に参加して面白かったこと

(立目) 始めてみるものばかりで、とてもビックリしたこともありましたがとても楽しかったです。

(吉田隼) 私たちと違う文化を肌で感じることで、とてもいい経験ができました。

(吉田博美) ホームステイをした家の方に、ドリームランドやムービーワールドに連れて行ってもらうて、怖い体験もしましたが楽しいことの方が多かったです。

(松岡) オーストラリアの気候はとても暖かかったし、人も優しくだったので楽しかったです。

(増田) 私たちの生活様式と違うことが多かったのですが、とてもビックリしました。

○コミュニケーションは上手くとれましたか

(立目) 最初はとても難しかったけど、自分から積極的に話しかけていかなければいけないと思うと、自然と頑張れました。

(谷口町長) もちろん、英語での会話ができたんですね、若い力というか対応力はすごいですね！

(増田) 最初は辞書を使って単語で話していましたが、慣れてくると文で話すこともできたので楽しかったです。

(松岡) 言葉だけでなく、ジェスチャーで表現してくれたので上手くコミュニケーションがとれたと思います。

(吉田博美) 向こうの人に気を遣ってもらってありがたかったけど、私の住んでいる外泊地区の「石垣の里」を説明した時など、上手く伝えることができないこともあったこ

コミュニケーションの難しさを感じました。

(吉田 隼) 始めは、オーストラリアの学生やホストファミリーの方々と、上手くコミュニケーションがとれなかったけど、ホストファミリーの方が優しく接してくれたので、とてもやり易かったです。

○食事についてはどうでしたか

(立目) 日本ではおやつ感覚の食べ物を、オーストラリアでは夕食で食べたりしていたのでビックリしました。

(谷口町長) 具体的にはどんな食べ物でしたか？

(立目) ハンバーガーのように、何でもは喜んで食べるという感じでした。

(増田) ご飯がなかったので、おかずだけという感じでした。

(松岡) 美味しかったけど、とても日本食が恋しくなりました。

(吉田博美) 食事は美味しかったけど、野菜の切り方が大きくて食べにくかったです。

(吉田 隼) オーストラリアの文化的な食事が多かったけど、とても美味しかったし、食べ方など、問題なく異文化を受け入れることができました。

○ホストファミリー（ホームステイ先）の印象は

(谷口町長) 皆さんのホストファミリーの方は何人家族でしたか。

(全員) 大体、5〜6人程度でした。

(谷口町長) 日本より多い感じですね。オーストラリアに限らず外国の方は、家族との時間を大切にされた生活スタイル



高田 隼くん



立目さん

ルを送っている方が多いんですね、私たち日本人は、会社での仕事が優先して、家族と過ごす時間があまりないのではないのでしょうか。もっと、心にゆとりを持った生活を心がけたいと思いますね。

(田村校長) 平均5〜6人だったようですが、オーストラリアでは週末になると、友達を呼んで家族みんなでバーベキューなどをして楽しむという習慣があるようで、毎日を楽しむという生活スタイルが定着しているようでした。

(立目) そうですね、オーストラリアでは週末とか、家族でボウリングをしたりして過ごす時間がすごく多くて、とても楽しかったです。

(松岡) 私は、スポーツ観戦や動物園に行ったりして、とても楽しかったです。

(田村校長) ほんとうに、オーストラリアでは、休日を楽しく過ごすために、家族と一緒に何かをするという感じで、いいなあと思いましたね。

(谷口町長) 良かったですね。考えてみると、皆さんのような感受性の強い時に、家族で共有する体験が多いほど、その絆がしっかり結ばれるでしょうね。最近、日本では、そのようなことが少なくなった結果、親子による悲惨な事件が起きています。とても、哀しいことですね。

(増田) ほんと、家族で町に買い物に出かけて、いろんな物を見たり、みんなで食事をしたりして楽しかったです。

(吉田博美) 私は、スポーツをするのが好きで、オーストラリアではラクビーが盛んなので、一緒にやらせてもらいました。楽しかったけど、とても楽しかったです。

(吉田 隼) 家族のように接してくれて、買い物などいろん

なとこに連れて行ってもらうって、とても楽しかったです。

○オーストラリアの学校の印象は

(田村校長) 皆さんは、ホームステイをしながら、オーストラリアの学校に行っただと思いますが、どんな印象を持ちましたか。私は特に、オーストラリア国旗と先住民（アボリジニ）の国旗を掲揚しているのを見て、先住民の文化を大切にしているんだなと感じました。とても素晴らしいことだと思いました。

(谷町長) そうですね。先人の知恵や努力の上に、今の私たちの豊かな生活があると思います。やはり、ふるさとの歴史を守り、後世に伝えることは、今を生きる私たちの大切な役目だと思います。

(立目) 日本とは全然違って、休み時間が多くて友達同士でスポーツをしたり、おやつを食べたりする時間がたくさんあったので「いいなあ」と思いました。

(増田) ほかたちの学校とは違って、みんなノンビリしているなあという印象を受けました。

(松岡) みんな自分からスポーツや勉強をされていて、自由な中でも主体的に活動している姿が印象に残りました。

(田村校長) そうですね。朝行って1時間したら「あやっ」の時間ですよ。日本の学校とは、随分違いますよね。

(吉田博美) 日本とは違って「あやっ」などを学校に持っていき、そこは羨ましかったけど、学校の中でのゴミのポイ捨てが多く、良くないなと思いました。

(吉田隼) 日本のようにゴミを捨てて捨てるようなことはなく、学校内の清掃業者の人が掃除をしているみたいだし

吉田 博美さん



だが、自分のゴミは自分で捨てる方がいいと思いました。
(谷町長) そうですね。その他、学校での学習はどうでしたか。

(立目) みんな日本語の勉強を一生懸命していて、私も見習いたいなあと思いました。

(田村校長) オーストラリアの学校では、13歳〜18歳までが通っていて、日本語を第2外国語として勉強している学校が多く、日本に対する関心が高いようです。また、個人の自主性や主体性を尊重していて、ゆとりがあって自由な感じがしましたね。

(谷町長) 皆さんのお話を聞いていて、オーストラリアの学校の自由さがよく分かりました。そこで、愛南町の学校と、どちらがいいなと思いましたか？

(田村校長) ほう、全員がオーストラリアの方がいいようですね。向こうの学校では、生徒の自主性を重んじて、教師はそれをサポートしていくという教育方針のようです。その点が、皆さんには良かったんですかね。

(谷町長) そうですか。愛南町の学校でも、主体性や自主性をもって、自分でがんばっていくという生徒さんばかりになるといいですね。

○日本と違う点や自然については、どうですか？

(田村校長) オーストラリアの自然の広大さなど、どんな印象を持ちましたか？

(立目) 海が近くて、歩いたら「キュッ」と音がする砂浜があつて、内海の浜は石が多いので違うなあと思いました。

(吉田博美) 私が行った公園では、ゴミが落ちていません

でした。

(田村校長) そうですね。学校では「ゴミをいっぱい捨てていたのに、町では公園や砂浜などに「ゴミが一つも落ちていないのに驚きましたね。

(立目) ホームステイの家族の人も、外出するときは必ずサンングラスをかけていました。この国は、紫外線が強いからということも教えてくれて、あまり日本では意識してなかったけど、ああそうなんだと驚きました。

(田村校長) オーストラリアでは、日本のような車検制度ではないので、古い車（日本車）が多く走っていたりもしていましたよね。

(松岡) そうですね。また、家も大きくてビックリしました。

(増田) 広大な自然にも驚きましたが、自然を大切に生きていくという印象を受けました。

(田村校長) そうですね。オーストラリアは、日本の20倍の面積で、1平方キロメートル当たり人口密度が、オーストラリアは2人、日本では362人ということでも、その大きさが理解できますよね。

(松岡) 自然も多いので、とてもリラックスできるなあと思いました。また、ビーチの砂の白さと空の青さがとても美しく印象に残っています。

(吉田博美) オーストラリアの方は、日本のことを知りたがっているなと感じましたし、私たちも、もっと相手の国の文化を学ぼうという姿勢が大切だと思いました。

(吉田隼) 道路は日本のように舗装されているけど、周りは自然が残っているので、日本も、もっと自然を残した開

松岡さん



田村校長先生



発をしてほしいと思いました。

(田村校長) 町長さんは、子どもたちの研修の様子を聞いて、何か感じたことはありませんか？。

(谷口町長) 海外研修を実施しての効果は、すべてにできるものではありませんが、参加した皆さんが喜んでくれているので良かったなと思います。

私の子どもの話なんですけれども、南宇和青年会議所が高校生1名を中国に派遣するという研修制度がありました。その研修に参加して、中国も初めてで感動をしたようでしたが、それより、引率してくれた青年会議所の職員（先輩）の方にとっても影響を受けたようでした。今でも、その方との交流をしています。

このような研修は、自分たちと同じ世代を見て学ぶこと、日本人同士ではありませんが引率者など、人生の上ではいろんな経験を持った先輩方との交流をすること、この二つのことに研修の意義があると思います。また、外国に行くと異質な文化に触れること、それは、見るもの聞くもの全てに刺激を受け、視野が広がって貴重な体験になると思いますが、そこで出会った人とのつながりを大切にしたいと思います。

たとえば、ホームステイをした家族と研修後もお付き合いができたりなど、愛南町とオーストラリアの架け橋となっていたりするような「人と人とのネットワークを結ぶ」ことができれば、もっと素晴らしいことになると思っています。

皆さんには、このような経験を活かして、また外国に行ってみたいという思いが生れれば、そこに海外研修制度の

価値があると思っています。

○研修での感想やこれからの

夢や目標は・・・

(田村校長) 最後になります。研修を終えて感じたことはなんですか？

(立目) 何にもしなかったら、何も生れないので、自分から積極的にチャレンジすることが大切だと感じました。これからは、自分で出来ることは全力で取り組んでいきたいと思っています。

(増田) これからは、新しいことに積極的にチャレンジしていきたいと思いました。

(松岡) たくさんのいい人と会うことができたので、人との出会いを大切にして、自分から積極的に行動していきけるようになりたいと思いました。

(吉田博美) 学校や地域で人に出会ったら、自分から声をかけていきたいと思いました。

(田村校長) 違和感がなくなっただんですね。とても素晴らしいことだと思います。

(吉田隼) 人とのコミュニケーションは、オーストラリアの方が優しくて上手だなと感じたので、いいところは見習っていききたいし、相手の立場になって人と接するようにしていきたいと思っています。

(増田) これからは、もっと国際化が進むと思うので、しっかり勉強をしていきたいと思いました。

(立目) このような機会を創ってくれた町長さんや多くの方、そして、英会話レッスンや出発準備などを手伝ってくれた先生方や両親にも感謝しています。

増田くん



これからは、新しいことに挑戦することが多くなると思うので、プラス思考で自分ができることは、全力で取り組んでみたいと思います。また、今からできることは、授業で英語を一生懸命がんばることだと思うので、しっかり勉強していきたいと思っています。

(増田) 行くだけでもお金が掛かるのに、小遣いまでくれた親に感謝しています。また、英語が得意な姉にも英会話を教えてもらって、とても役に立ってありがたいなと思いました。

(松岡) あまり英語がしゃべれなかったので、友達や先生が特訓してくれて、とても感謝しています。親にも、お礼をいいたいと思います。

(吉田博美) 私も、英会話の練習をしてくれた先生方や親に感謝しています。

(吉田隼) ほくも、英会話の練習や励ましてくれた先生方や、このような機会を与えてくれた親や町にも感謝したいと思っています。

(松岡) 国際化が今後も進むと思うので、英語の必要性は高まってくると思います。私も、外国の人とコミュニケーションがとれるよう勉強し、英語が活かせる仕事をしてみたいと思っています。また、英語だけではなくて、フランス語や他の国の言葉も、勉強していきたいと思いました。

(吉田博美) 研修で出会った方々に、クリスマスカードを送ろうと思っています。また、積極的に会話をしていきたいと思っています。

(吉田隼) 外国人との交流や海外研修をする機会があれば、積極的に参加していきたいと思いました。また、英語

を習っているのです、会話ができるようになりたいと思いま
した。

(田村校長) 皆さんには、社会の中で期待される国際人に
なってもらいたいと思います、そのためにも、今、しっ
かりと英語などの勉強をしてほしいと思います。

(谷口町長) 私も、今からは世界が小さくなるというか、
外国に行ったり・交流したりすることが多くなってくると
思います。その手段として、英語が必要になってくると思
いますし、日本語を入れて3つの言語が必要になってくる
のではないのでしょうか。

大切なことは、今回の研修で皆さんが感じたオーストラ
リアの方のやさしさなど、その素晴らしいことを見習うこ
とだと思います。

もちろん、皆さんには英語を勉強する機会があるのでが
んばってほしいと思いますが、言葉はコミュニケーション
の道具です。言葉を通じて、人間性というか心というか、
誰かのために何かができる「やさしさ」であったり、それ
ぞれの置かれた状況の中で、身勝手な行動をとったりしな
い、公共性を身に付けることが大切だと思います。また、
知識や人間性を高めるためには、皆さんの年代は一番習得
しやすいと思いますので、学校の勉強だけではなく、読書
や絵画などの優れた芸術作品に触れる機会を多く持つてほ
しい。そして、認識する上での真、道徳上の善、芸術上の
美、いわゆる真・善・美というか、しっかりと語学を勉強す
ること、豊かな感性や知識を養うことに、全力で取り組
んでほしいと思います。

谷口町長



○愛南町のまちづくりに期待することとは？

(田村校長) 町長さんの言われるような豊かな心、奉仕や
感謝の心、助け合う心を国際人としての資質を身に付け
て、実践力・競争力に耐えるようなたくましい体力と頭脳
を創ってほしいと思います。最後に、愛南町のまち
づくりについて何か期待することはありますか？。

(松岡) 自然や伝統行事を多く残して、生活する人が楽し
めるような町であってほしいと思います。

(立目) 町内の学校や地域とのいろんな交流ができる機会
を創ってほしいと思います。

(吉田隼) 伝統文化を大切に、他の町とのいろんな交
流を活発にしてほしいと思います。

(谷口町長) 私も、町民の方々が安心して、毎日を生括す
ることができて、私たちの伝統文化を大切に、世界に
向けて愛南町の魅力を発信できるような交流ができる町で
ありたいと思っています。

(田村校長) 最後になりましたが、今回の新春放談では、
意欲的に何でも取り組んでいきたいという前向きな皆さん
の姿勢を知ることができました。そして、愛南町、日本の
伝統文化や人に対するの感謝の気持ちをもって、夢に向か
って大きく羽ばたいてほしいと思います。本日は、皆さん
のご協力により、すばらしい時間を共有することができ
ています。ありがとうございました。

今、伝えたい大切なもの・・・

新春を飾る広報編集委員の特集「第2弾」は、「今、伝えたい大切なもの・・・」というテーマで、それぞれの編集委員が各地域の中で感じた歴史文化や地域の慣習などを取り上げました。これまでのように、交流人口の増大により「まち」の活性化をめざした時代から、今や市町村合併による地域再編により誕生した新しい「まち」に愛着や誇りを持つため、地域のブランド化という手法を用いて、自然環境を活かした地場産業の振興や住民の一体感、連帯感を深めることで、地域イメージを高めようという動きが全国的にも広がっているように思います。私たちの愛南町にも、今まで多くの時間^{とき}を経て、各地域で守り伝えられてきた「文化財」「慣習」「自然環境」など多くの財産があると思います。

今号では、時代の変化とともに「人」から「人」へと受け継がれながら「変わらないもの」として、今に残るものにスポットをあてることで、改めて愛南町の魅力を探ってみたいと思います。

家串地区のテレビ塔からみた絶景



昭和54年7月14日に、先の大戦で旧日本海軍の切り札ともいべき戦闘機「紫電改」が久良湾から引き上げられました。現在、日本に一機しかない「紫電改」は機首を久良湾に向け、南レク馬瀬山公園の「紫電改保存館」（昭和55年5月1日開館）に永久保存されています。現在までに、延べ134万9,659名（平成17年11月末現在）の方が訪れています。今年度だけを見ても、1万3,266名の方が入館しています。戦後60年の節目の今、改めて戦争の悲惨さを噛みしめるとともに、争いのない平和な世界を構築するため、私たち一人ひとりが考えていくべき課題ではないかと痛感します。また、歴史を語る遺物として、もっと多くの方に見てほしいと願っています。

今、皆さんに

伝えたい

私の一言

長い鎖国の夢から覚めて、近代化を急いだ日本は、明治・大正と富国強兵をめざし、軍国主義の道を選びました。日清・日露の戦争に勝利し、そして昭和。大陸政策の行き詰まりを、武力によって解決しようとした時、太平洋戦争に突入。日本は悲劇の時代を迎えました。真珠湾攻撃に成功しても、年月が経つと、アメリカとの国力の差は歴然！結果として広島・長崎に原爆を投下され、国土全域に空襲。家はなくなり男子を兵隊にとられ、残った家族の生活

の苦しみはいくばかりか。物資の不足で栄養失調で亡くなる人も多数。先のベトナム戦争。今回のイラク戦争でも、多くの人民や子ども達が同じ境遇に突き落とされた事は言うまでもありません。国の権力を誇示するが為の戦争が、どれだけ国民を苦しめるものか。今、日本の国民が戦争に対して「NO」と言える人がどれだけいるでしょうか？60歳以上の方は戦争の悲惨さはよく解っていると思いますが、戦争を知らない人達には特に理解してほしいと思っています。

私は戦後生まれですが、戦争で軍艦に乗った父がいます。今、80歳で健在ですが、戦争の悲惨さや愚かさ、いやという程聞かされました。災害は忘れた頃にやってくる？同じく戦争も忘れてはいけません。尊い人達の死の犠牲があつて今日の平和な時代がありますが、二度と戦争はするものではないと思います。最近では、戦争体験が風化し、映画や小説の中で歴史の「コマ」としてとらえてしまうムードがあるのでないでしょうか。私は、戦争の実態を真剣に考えてほしいと切に願っています。

広報編集委員 宮本正行

先人に学ぶ・・・

平成17年度は、戦後六十年という節目にあたりテレビ等で色々な特集やイベントが行われました。

本町にも戦争遺跡が残っています。代表的なものとして、由良岬先端にある由良衛所跡(聴音施設)・砲台(四門)跡・兵舎・発電施設跡等があります。その他、馬瀬山頂上には日本に現存する唯一機の紫電改世界に三機。麦ヶ浦には特攻魚雷回天の格納庫跡など・・・。

私は、数年間にわたり戦争遺跡や戦争を体験した方々取材させていただきました。それは、遠い過去でも他人事でもない、今を生きる自分や地域の歴史であると感じたからです。

その中で、内海にある戦争遺跡は、地元の方がその建設に携わっていたことを知りました。当時、どんな想いで作業を行っていたのでしょうか。

本土決戦に向け、コントロールされた情報戦略の中、日本の勝利を信じ、愛する家族やふるさとを敵国から守るという使命感・悲壮感を抱いていたのではないのでしょうか。また、戦争という想像を絶する状況の中、誰もが死に直面し、自己の存在意義をそれぞれが認識していたことと思います。

由良岬先端にある由良衛所跡
(寺岡秀幸さん撮影)



そんな先人の想いを学ぶ時、最近、なぜ、自己中心的な行動による犯罪が多発するのか。どうして、親子が殺しあったりするのか、私には理解できません。

私は、過去の悲惨な戦争を繰り返さない、そして、誰もが安心して暮らせる社会を取り戻すためにも、もう一度考えて欲しいと思います。今の平和は、誰の犠牲の下に成り立っているのか・・・。

このような考えから、私の「伝えたい大切なもの」は「ふるさとの歴史から、先人の想いや知恵を学ぶこと」です。

広報編集委員 寺岡秀幸

想い・・・

何年前になるでしょう?・・・20年程経つかも知れませんが、ひとつの額をいただきました。それは「楽」の一文が書かれてあるものです。何年前には壁に掛けていたときもありましたが、ここんどこ押入れに入ったままです。

「楽」の文字を頭に描いた時、あの人が、常に人の心配ばかりして毎日を過ごしています。私に言わせれば「人の心配するほど若くないでしょう?!あなたと同じ年代の人は自分のことしか考えていない人がたくさんいますよ。もう、そろそろ

人の心配から卒業したらどうですか?・・・

これを書いていた当時のNさんと同じ年齢になった今、少しですがNさんの「楽」への想いが私なりに分かったような気がします。埃を掃ってきれいになった「額」を今度の休みに実家に持っていこうと思います。そして、傘寿(さんじゆ)八十歳のお祝い(お祝い)を過ぎた母へ「これからは楽に生きてね」の一言を添えてプレゼントするつもりです。

人生の折り返し点を過ぎた今、母への想いが日を追って強くなっているのを感じる今日この頃です。いつも温かい目で見守ってくれている母を、これからも私の人生のお手本にしていきたいと思っています。

広報編集委員

山口真理子



日本の心を

伝えたい！

私の周りを見渡すと、日本文化を代表するようなものがたくさんあります。公民館活動での茶道・華道教室。中学校での伝統音楽。社会スポーツでの剣道・柔道・相撲。町全域に根付いている秋祭り等の伝統芸能。

日本文化というのは、礼に始まり礼に終ると言われる程、立居振舞いとかに厳しいものがあります。子供達の中には日本文化という意識はないかも知れませんが、ピアノを弾くように、野球やサッカーをするように、知らず知らずのうちに子供なりの日本文化のエッセンスが身についているのではないのでしょうか。

考えてみてください。花を生けることにより昇華させる自分の精神、静寂の中で戦に赴く時以上の緊張感を持って集中力を養い、有名武将が好んだ茶道。中学生のアンケートの中で落ちつく・心が和むという意見が多かった伝統音楽。剣道・柔道・相撲は立合いや間合いといった独特のものがあります。秋祭りなどもそうではないでしょうか。和楽器を用いて鹿や獅子、或いは人間に神様の使いを託す。どれをとっても、事を成す前の精神に無の境地や清らかなるものを求めているように思います。凄いいことだと思つし、素晴らしいことだと思つのです。

でも残念ながら、私たちの周り

今村洋子小原流生花教室(撮影協力)



では年々寂しくなっているような気がします。習つことを嫌いだった子供達。少なくなつていく指導者。残念です。これを復活させようとか、あれも立て直そうというのではありません。先に述べたような？日本の心というか日本ならではの精神をずっとずっと子供達に伝えていけたらと思います。

温故知新という言葉があります。古くても良いものは良い。改めて日本の心、日本の伝統、もつともつと素敵かなと思います。

探してみませんか。愛南町の中にまだまだあると思います。日本の心、日本の伝統、もつともつと素敵なことがあると思います。

広報編集委員 小野山かをり

石垣は人の心の

積み重ね！

「石垣の里」として知られる外泊地区に下り立ち家々を見上げると、城壁のように整然と高く積まれた石垣の独特な風景が見るものを圧倒します。10年以上もかけて急斜面を開墾し、「しまぎ」と呼ばれる激しい季節風と潮害から家々を守るため、営々と積み上げられた石垣には先人の労苦が偲ばれ、血と汗と涙の結晶といえなくもありません。

昔ながらの石垣は、懐かしさと南国情緒漂う愛南町の貴重な観光資源でもあります。4年前からの整備



吉田清一さん

外泊地区の「石垣の里」
(濱本秀雄さん撮影)



事業で石畳と手すりが必要になり、昨年4月に完成した「だんだん館」も古民家風で集落に溶け込んでおり、新たな観光拠点として注目されています。そんな「石垣の里」を守り続ける住民のひとりに、民宿を営む石積み名人の吉田清一さんがいます。数々の修復を手がけてきた吉田さんへの地区住民の信頼は厚く、外泊のみならず他の地区からの要望もあつてつです。

また、「石垣は祖先の築いた貴重な財産であり、守り引き継ぐのは我々の努め。今後、石積みの技を広めたい」と、語ってくれました。かつては、南予一円で見られ、山頂まで耕された段々畑も、時代とともに緑に覆われてしまいました。

高齡化が進む厳しい現実はあるものの、「石垣の里」は人々が住み続けてこそ、後世に受け継がれるものでしょう。美しい自然に囲まれた風景としての石垣だけではなく、温かい心に包まれた生活感あふれる里であり続けてほしいと願つてやみません。

広報編集委員 濱本秀雄

住民税の申告および納税相談日のお知らせ

平成17年1月1日から12月31日までの収入にかかる申告と納税相談を次の日程で行います。申告しない場合は、各種控除ができないことがありますので、必ず申告しましょう。

申告が必要な方

- 平成18年1月1日現在において町内に住所を有する人
- 国民健康保険税・介護保険料の所得割もこの申告をもとにして計算しますので、国民健康保険の被保険者は必ず申告してください。

申告を必要としない方

- 給与所得が1つだけの人（勤務先から愛南町役場に「給与支払報告書」が提出されている人）で、給与以外の所得がない人
- 所得税の確定申告をする人

申告に必要なもの

- 生命保険料および損害保険料の支払証明書
- 医療費等の領収書
- 人夫賃等の領収書
- 給与支払報告書または源泉徴収票
- その他所得金額の計算に必要な書類等
- 印鑑

※地区の申告相談の日程にご都合のつかない方は、3月15日までに本庁税務課の窓口にて申告されるようお願いいたします。

※所得税の確定申告をされる方は、住民税の申告会場（当日込み合いますので）でなく、平成18年2月15日から3月15日までの間で平日の17時以降20時までに本庁税務課にお越し下さい。

※年金受給者や還付申告の確定申告は、平成18年2月6日（月）、7日（火）城辺社会福祉会館3階中ホールで申告を受付します。（下記記載）

問合せ先 本庁税務課住民税係 TEL 7 2 - 1 2 1 1

宇和島税務署からのお知らせ！
年金受給者等の皆々へ

★申告相談会(平成18年2月6日・7日)の開催

税務署では、年金受給者や還付申告をされる方などが、ご自身で申告書を作成できるよう2月6日（月）と7日（火）に、次の場所で申告相談会を開催しますので、是非ご利用ください。

※税務署では、ご自分で申告書を作成していただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。

◎場 所 城辺甲2420

◎時 間 城辺社会福祉会館3階中ホール

◎時 間 午前9時30分から12時

◎時 間 午後1時から4時まで

◎申告に必要な書類

●所得の計算に必要な書類、源泉徴収票

●印鑑、筆記用具及び計算機

●医療費の領収書、支払保険料等の証明書

●申告書（税務署から送付された申告書をお持ちの方のみ）

●還付金の受け取り口座のわかるものなど

問合せ先

〒798-0050

宇和島市堀端町1番38号

宇和島税務署 個人課税第1部門

電話 0895-12217556

役場からのお知らせ

(内海地域日程)

月日	曜日		地区名	時間	場所
2月15日	水	午前	須ノ川	9:00~11:00	須ノ川公民館
		午後	柏崎	13:00~16:00	柏崎集会所
2月16日	木	午前	網代	9:00~10:00	網代集会所
				10:00~10:30	荒樫集会所
		午後	魚神山	11:00~13:30	魚神山公民館
				14:00~15:00	船越集会所
2月17日	金	午前	家串	9:00~12:00	家串集会所
		午後	平瀨	13:00~15:00	平瀨集会所
2月20日	月	午前	柏	9:00~16:00	DE・あ・い21 3階研修室
		午後			

(御荘地域日程)

月日	曜日		地区名	時間	場所
2月21日	火	午前	本町 寺新町 栄町・上町	9:00~16:00	御荘支所 第2会議室
		午後			
2月22日	水	午前	馬場 和口1、2 上、下永ノ岡	9:00~16:00	御荘支所 第2会議室
		午後			
2月23日	木	午前	節崎・馬瀬 八幡野・貝塚	9:00~16:00	御荘支所 第2会議室
		午後			
3月6日	月	午前	菊川	9:00~16:00	菊川公民館
		午後			
3月7日	火	午前	長崎・長洲	9:00~12:00	長崎集会所
		午後	平山	13:00~16:00	平山集会所
3月8日	水	午前	長月	9:00~16:00	長月公民館
		午後			
3月9日	木	午前	深泥	9:00~12:00	深泥集会所
			赤水	9:00~12:00	赤水公民館
		午後	高畑	13:00~16:00	高畑集会所
			防城成川	13:00~16:00	防城成川集会所
3月10日	金	午前	左右水	9:30~12:00	左右水集会所
			猿鳴	9:30~12:00	猿鳴集会所
		午後	中浦三区	13:00~16:00	御荘漁村振興 センター
3月13日	月	午前	尻貝	9:00~12:00	尻貝集会所
			中浦三区	9:00~16:00	御荘漁村振興 センター
		午後	灘前	13:00~16:00	灘前集会所

(城辺地域日程)

月日	曜日		地区名	時間	場所
2月15日	水	午前	僧都	9:00~12:00	僧都公民館
		午後	山出	13:00~16:00	山出集会所
2月16日	木	午前	大浜 柿の浦 敦盛 岩水・垣内	9:00~12:00	東海公民館
				13:30~14:30	東海公民館 中玉分館
		午後	中玉	13:30~14:30	東海公民館 中玉分館
			脇本	15:00~16:00	脇本集会所
2月17日	金	午前	太場・豊田 豊田東 豊田西	9:00~12:00	豊田集会所
		午後	神越 中の谷・鼻	13:00~16:00	長野集会所
2月27日	月	午前	緑(梶郷・ 大道・当時・ 下緑・左谷 樫床・樋口・ 西柳 岡・中緑)	9:00~16:00	緑基幹集落 センター
		午後			
2月28日	火	午前	石井手・ 下長野	9:00~12:00	城辺社会福祉 会館老人室
		午後	伊勢町・ 矢の町	13:00~16:00	
3月1日	水	午前	中町・北裡 後・土居 三島団地	9:00~16:00	城辺社会福祉 会館老人室
		午後			
3月2日	木	午前	清水 沖・久保 蓮乗寺	9:00~12:00	城辺社会福祉 会館老人室
		午後	松本 鳥越・中原	13:00~16:00	
3月3日	金	午前	鮪越	9:00~12:00	鮪越集会所
		午後	深浦	13:00~16:00	深浦公民館
3月8日	水	午前	古月	9:00~10:00	古月集会所
			日土 小屋の浦	10:30~11:30	小屋の浦集会所
		午後	大寿浦 真浦	13:00~16:00	久良ふるさと センター
3月9日	木	午前	西真浦 新浦	9:00~16:00	久良ふるさと センター
		午後			

(西海地域日程)

月日	曜日	地区名	時間	場所
2月15日	水	午前 久家	9:00~11:30	西海体育館
		午後 下久家	13:30~16:00	下久家集会所
2月16日	木	午前 樽見	9:00~10:30	樽見集会所
		午後 大成川	11:00~12:30	大成川集会所
2月17日	金	午前 小成川	14:00~16:00	小成川集会所
		午後 麦ヶ浦	9:00~11:30	麦ヶ浦集会所
2月17日	金	午後 武者泊	13:30~16:00	武者泊集会所
		2月20日	月	午前 越田
午後 弓立	10:30~12:00	弓立集会所		
午後 小浦	13:30~14:30	小浦集会所		
午後 榎月	15:00~16:00	榎月集会所		
2月21日	火	午前 船越	9:00~16:00	西海町民会館
		午後		
2月28日	火	午前 福浦	9:00~16:00	福浦公民館
		午後		
3月1日	水	午前 福浦	9:00~16:00	福浦公民館
		午後		
3月2日	木	午前 外泊	9:00~10:00	外泊集会所
		午後 中泊	10:20~12:20	中泊集会所
		午後 内泊	13:30~16:00	内泊集会所

(一本松地域日程)

月日	曜日	地区名	時間	場所
2月20日	月	午前 東小山	9:00~12:00	東小山集会所
		午後 本村一本村二	13:30~16:00	小山集会所
2月22日	水	午前 下二・徳田宮川・本村御在所大駄場太田	9:00~16:00	正木本村集会所
		午後		
2月23日	木	午前 八人組・東中屋西中屋・東中組西中組・中組広岡内尾串1~3	9:00~16:00	増田コミュニティセンター
		午後		
2月24日	金	午前 大又・影平名本・奈呂光野・茶堂	9:00~16:00	中川コミュニティセンター
		午後		
2月27日	月	午前 東一・東二西一・西二久保江	9:00~12:00	上大道集会所
		午後 坪浜・西組	13:30~16:00	満倉集会所
3月3日	金	午前 駄場・亀之串岡駄場・名路古宅・向山	9:00~16:00	広見コミュニティセンター
		午後		
3月6日	月	午前 弓張・平畑中串東部一・東部二	9:00~16:00	一本松支所会議室
		午後		
3月7日	火	午前 南部坂石・新田北部・西部	9:00~16:00	一本松支所会議室
		午後		

税務課からのお知らせ!

平成18年4月に「愛媛地方税滞納整理機構」設立されます!

(県内全市町加入の徴収専門組織)

平成18年4月、市町税の滞納整理を専門に行う「愛媛地方税滞納整理機構」が設立されます。この組織は、愛媛県下における税の公平性の確保及び滞納額の縮減を図るため、市町単独では処理が困難な事案を引き受け、財産の差押や公売による差押財産の換価などの滞納処分を前提に滞納整理を行う組織です。詳しくは、本庁税務課にお問い合わせください。

【機構の概観】

名 称	性 格	構 成 団 体	設 立 時 期	所 在 地	業 務 内 容	滞 納 整 理 範 囲
愛媛地方税滞納整理機構	地方自治法第284条に基づく一部事務組合	県内全20市町	平成18年4月1日	松山市一番町4丁目1番地2 愛媛県自治会館5階	1 全市町税(国保税を含む)及び個人県民税の滞納整理 2 不動産の滞納整理 3 執行停止・不納欠損の適否判定 4 市町職員に対する実務研修の実施 5 滞納整理に係る調査研究 6 機構職員に対する専門研修の実施 7 市町への徴収業務のコンサルティングの実施 (研修機関としての機能) (市町徴収業務のバックアップ機関としての機能)	財産調査、財産の差押、差押財産の換価

第4回 町議会定例会

12 / 13 ~ 22

第4回愛

南町議定会
例会が開催
され、谷口
町長が「子
どもを巻き
込んだ殺人
事件などの
凶悪犯罪が
多発し、子
供達の安全
が脅かさ
れ、本町に
おいても、
決して『対
岸の火事』では済まされない、逆に死
角の多い地方（田舎）ほど、危険な状
態がいたるところに存在します。今こ
そ、地方の良さである人のつながりを
大切にし、学校や保護者また地域住民
がお互いに協力して、安全・安心を実
感していただける愛南町にしなければ
ならないと考えております。また、一
般会計補正予算では、国・県の内示が
あった事業のほか、地区要望のありま
した町単独事業について合併特例債を
活用して予算計上し、早期発注により



地域の活性化及び住民福祉の向上を
図って参ります」と、召集あいさつを
行いました。そして、議員発議による
意見書2議案、条例の制定及び改正5
議案、一般会計及び特別会計等補正予
算6議案、平成18年4月1日から、県
内全市町において地方税の滞納処分
に関する事務等を共同処理するための滞
納整理機構の設立と土地改良事業の実
施2議案、新たに生じた土地の確認及
び字の区域の変更2議案、町道路線の
認定1議案の合計18議案が承認されま
した。

その他、那須芳人、二宮敬典、篠田
美登、宮下一郎、清水雅文、脇田達
矢、山下正敏、西口孝、濱田博文の各
議員から、「コミュニティバスの運行計
画等についての一般質問がありました。

総務課から！

愛される職員をめざして
「住民アンケート」の実施

町では、職員の接客態度等に対して
の評価を受け、その結果を踏まえ（毎
月月末に集計します）、日常の問題点
を明確にし、公務員としての資質の向
上やより良い住民サービスの提供を図
るため、今年12月から「住民アンケー
ト」を開始します。アンケート用紙
は、本庁および各支所、城辺保健福祉

センター及び各保健センターにありま
す。なお、記入後は意見箱にお入れく
ださい。皆様の率直なご意見をお聞か
せいただき
きますよ
うお願い
いたしま
す。



西海支所から！

施設開放のお知らせ

子育てに関す
る悩みなど、住
民の方々の心の
ふれあいの場と
して活用してい
ただけるよう、
西海支所の2階
部分の空スベー
スに、乳幼児か
ら小学校低学年児童を対象とした玩具
や絵本などを設置しました。また、パ
ソコン（インターネットも利用可）や
書籍、軽い運動もできる場所もありま
すので、多くの方にご利用いただきま
すようお知らせします。利用条件は保
護者同伴で月々金曜日の午前9時から
午後5時までです。なお、詳しくは西
海支所庶務課（82-1111）へ問
い合せてください。



総務課から！

みんなで創ろう、
素敵な愛南町を！

11 / 19

御荘文化
センター
で、中央大
学経済学部



佐々木信夫教授

の佐々木信夫教授を講師に招き「自治
基本条例の意義と課題」と題した講
演会が開催され、職員や住民など約
350名が参加しました。

佐々木先生は、地方分権改革に伴う
権限委譲による自治体の裁量権の拡大
により、自治体の運営方法によっては
格差が生れ、自治体の力が問われる。
そのため、住民、議会、執行（行政）
機関で、どのように町を創っていく
かなど、行政運営全般についてのルー
ルづくり（自治基本条例）が必要に
なってくる。愛南町でも**住民の、住民
による、住民のための自治運営**をめざ
してほしいと話されました。
現在、自治基本条例検討委員会（佐
藤和彦委員長他24名）を設置し、兵庫
県篠山市への視察などを行い、平成19
年3月に谷口町長に答申を行う予定で
検討を重ねています。

町民課から！

保険料の納め忘れは ありませんか？

国民年金保険料の納め忘れがある
と、老後に受ける年金が減額されたり、受けられない場合もあります。また、障害基礎年金や遺族基礎年金などについても受けられない場合があります。

社会保険事務所では、皆さんの年金権を確保するため、納付期限を過ぎても保険料が納められていない場合は、「ご自宅への訪問」や「電話」により納付のご案内をしております。

戸別訪問によるご案内：社会保険事務所職員や非常勤の国家公務員である「国民年金推進員」が身分証明書を携帯のうえ各家庭を訪問し、制度の説明や納付の相談を行っています。

電話によるご案内：社会保険事務所職員や国が委託した民間業者が、電話により納付の案内を行っています。なお、委託には徹底した守秘義務が課せられており、個人の年金情報は守られています。

※戸別訪問や電話でののご案内は、平日だけでなく休日や夜間にも、随時実施しています。

詳しくは、本庁町民課へ問い合わせください。

今月の社会保険・年金一日相談

日時 1月16日(月)
午前10時～午後3時30分
場所 城辺商工会館2階

農林課から！

私たちの暮らしを見つめよう！



宇和島地方局農村整備課と県関係機関及び町により、集落の現状を点検し、自分たちの山出地区に愛着と誇りを持つと、「清水と棚田のふるさと山出」と題したワークショップ（勉強会）が開催されました。当日は、多くの子どもやお年寄りも参加し、3班に分かれて、棚田や集落を回り、現状を地図に描き、その問題点を発表し、今後の改善点などについて話し合いました。また、このような事業を通じて、地区住民が互いに協力し、美し

い棚田の風景の山出を守り、より魅力に輝かせてほしいと思います。

宇和島広域事務組合から！

平成18年4月1日採用の宇和島地区 広域事務組合嘱託職員を募集します。

1 募集する職種・人員・資格等

技術職		採用人員
性別	男性	1名
年齢	45歳未満	
勤務場所	グリーンセンター (宇和島市長堀2丁目4-1)	
職務内容	し尿処理業務 技師	
受験資格	電気系の高校卒業以上の学歴	

※年齢については、平成18年4月1日現在とし、日本国籍を有する方。但し、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号の一に該当する方は受験できません。

2 応募に必要な書類

(1)履歴書 (2)卒業証書の写し

3 申し込み方法等

平成18年1月30日(月)から2月13日(月)までの勤務時間中(午後5時15分まで)に、宇和島地区広域事務組合(宇和島市曙町1番地 宇和島市役所8階)に直接提出してください。

4 面接試験の日時及び場所

面接試験 平成18年2月20日(月)

13時30分～(予定)

宇和島市役所8階801会議室

5 問合せ先

詳しくは、宇和島地区広域事務組合管理課人事係へ問い合わせください。

(0895)2218664(直通)、
(0895)2411111(内線396)

総務課から！

情報公開・個人情報保護 審査会を設置しました。

町では、情報公開制度や個人情報保護制度を定めておりますが、制度の公正かつ民主的な運営を目的として「情報公開・個人情報保護審査会」を設置しています。審査会では、町民の権利保護のため、町が行う情報公開や個人情報の取扱い等について審議し、町に対して意見を述べます。

なお、委員の方々は左記のとおりです。

氏名	住所
松本 宏(ひろし)	宇和島市京町
木口 喜博(きひろ)	柏
宮谷 光俊(みつとし)	満倉
木村 隆子(たかこ)	緑甲
松本 明子(あきこ)	御荘平城

保健事業のお知らせ(1月)

☆☆☆☆☆☆乳幼児健康診査☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	対象年齢
乳児前期健診	1月11日	水	御荘文化センター	H17年7月1日～ 9月31日生
	1月26日	木	城辺保健福祉センター	
1歳6か月児健診	1月17日	火	御荘文化センター	H16年4月1日～ 6月30日生
	1月19日	木	城辺保健福祉センター	
3歳児健診	1月18日	水	城辺保健福祉センター	H14年10月1日～ 12月31日生
	1月31日	火	御荘文化センター	
乳児後期健診	2月2日	木	城辺保健福祉センター	H17年1月1日～ 3月31日生
	2月7日	火	御荘文化センター	

*対象：御荘文化センター（内海地域、御荘地域、西海地域）、城辺保健福祉センター（城辺地域、一本松地域）対象者には通知します

☆☆☆☆☆☆育児相談☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間
みるくひろば	1月11日	水	一本松保健センター	9:30～11:30
みなみっ子	1月23日	月	御荘夢創造館	9:30～11:30

☆☆☆☆☆☆その他☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間
両親学級 「かるがも教室」	1月19日	木	城辺保健福祉センター	10:00～11:30
				事前申込み
育児学級 「わんぱくクラブ」	1月18日	水	城辺保健福祉センター	10:00～11:30
病態別栄養相談	1月10日	火	城辺保健福祉センター	13:30～15:30
				事前申込み

保健事業に関する問合せ先 保健福祉課 TEL72-1212

学校教育課から！
平成18年度城辺幼稚園児
の募集について！

城辺幼稚園では、4歳児・5歳児の入園希望者を募集しております。入園願書は、城辺幼稚園又は町教育委員会（学校教育課）で受け取り、必要事項を記入の上、1月31日（火）までに、城辺幼稚園へ申し込みください。

募集人員：70名
4歳児：35名
5歳児：35名
4歳児：平成13年4月2日～平成14年4月1日生
5歳児：平成12年4月2日～平成13年4月1日生
入園料：2,000円
保育料：4,500円
保育時間：午前8時30分～午後2時30分



城辺幼稚園にて

税務課からのお知らせ
1月納税等のお知らせ

町民税	国民健康保険税	介護保険料	保育所保育料	下水道使用料
月末	月末(8期分/10期)	月末	月末	月末
	(4期分/4期)			

※西海地域の定期納入日は、26日（木）です。

口座振替のお知らせ

- 町税等、住宅使用料、住宅共益費、駐車場使用料は、毎月、当月分を月末に振替となります。なお、該当日が休日の場合は、翌日となります。
- 上水道使用料・簡易水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月の10日です。
- 既に旧町村で口座振替依頼書を提出している方は、新たに提出することなく、愛南町として処理させていただきます。

町税は納期限までに確実に納入しましょう！
税に関するご質問は、本庁税務課まで問い合せください。

今月の犬・猫の引取日は以下のとおりです

4日・11日・18日
水曜日のAM8:30~10:00
2月の引取日は、
1日・8日・15日
水曜日のAM8:30~10:00



上記の時間内に、**認め印**を持って役場本庁または各支所まで連れてきてください。
(猫は通気性の良い袋に1匹ずつ入れて、逃げ出さないようにしてください※複数の子猫は1つの袋で可) 詳しくは、本庁環境衛生課TEL72-1211(内線503)または各支所の地域振興課まで問い合せください。

1月の当直医

一般内科

元 旦	1日	西本病院	御荘平城	☎73-2121
月 曜 日	2日	浜口医院	城辺甲	☎72-0038
火 曜 日	3日	国保一本松病院	一本松	☎84-2255
第2日曜日	8日	福浦診療所	福 浦	☎83-0510
成人の日	9日	粉川内科	城辺甲	☎72-2111
第3日曜日	15日	菅外科胃腸科医院	御荘平城	☎72-2225
第4日曜日	22日	中浦診療所	中 浦	☎75-0503
第5日曜日	29日	福岡医院	一本松	☎84-3600

備考1. 診療時間は午前9時より午後4時迄。
2. 診療科目は内科系の救急患者とします。

救急担当

日曜日・祝祭日	県立南宇和病院	城辺甲	☎72-1231
---------	---------	-----	----------

1・2月行事予定表

日 曜	時 間	行事名	場 所
1 日		元日	
2 月		振替休日	
3 火	10:00~12:00	旅客船 乗り初め式	中泊・外泊・内泊
	14:00~15:30	平成18年 成人式	御荘文化センター
5 木	6:30~	平成18年初市	愛南漁協本所
7 土	14:00~16:00	子ども映画会	御荘夢創造館
8 日	9:30~	平成18年 消防出初式	南レク城辺公園 多目的グラウンド
	10:00~	お薬師祭「奉納相撲」(小・中学生)	福浦常設土俵
	13:00~15:00	行政相談西海地域	西海町民会館
	14:30~	四国西南地区高等学校 招待相撲大会	福浦常設土俵
9 月		成人の日	
	8:30~	第37回深浦 少年剣道大会	深浦小学校体育館
11 水	9:00~11:00	子育てサークル「こあら」	御荘保育所
	13:00~15:00	行政相談内海地域	DE・あ・い・21
		行政相談御荘地域	御荘文化センター
		行政相談城辺地域	城の辺学習館
		行政相談一本松地域	一本松山村開発センター
14 土	9:30~11:30	お正月子供あそび教室	正木公民館
15 日	9:00~	第1回愛南 バレーボール交流大会	御荘B&G 海洋センター
	14:00~16:00	幼児映画会	御荘夢創造館
	15:30~16:30	読み聞かせ	御荘夢創造館
18 水	9:00~11:00	子育てサークル「こあら」	御荘保育所
	19:00~22:00	レクバレーボール 審判講習会	御荘B&G 海洋センター
21 土	14:30~15:30	絵本の読み聞かせ	御荘夢創造館

日 曜	時 間	行事名	場 所
22 日	8:30~15:00	第35回東海杯 少年サッカー大会	南レク城辺公園 多目的グラウンド
	10:00~15:00	由良祭り	須ノ川公園売店前
	14:00~15:00	作って遊ぼう(幼児親子対象)	御荘夢創造館
	15:30~16:30	読み聞かせ	御荘夢創造館
25 水	9:00~11:00	子育てサークル「こあら」	御荘保育所
28 土	14:00~15:30	町民環境学習会(講師:中下裕子)	御荘文化センター
29 日	15:30~16:30	読み聞かせ	御荘夢創造館
	予定	城辺中学校区別人権・同和教育懇談会	城辺中学校
2月			
1 水	予定	御荘中学校区別人権・同和教育懇談会	御荘中学校
2 木	予定	一本松中学校区別人権・同和教育懇談会	一本松中学校
	予定	平城小学校区別人権・同和教育懇談会	平城小学校
3 金	予定	一本松小学校区別人権・同和教育懇談会	一本松小学校
	予定	中浦中学校区別人権・同和教育懇談会	中浦中学校
4 土	14:00~16:00	子ども映画会	御荘夢創造館
5 日	8:00~12:00	第1回愛南町ふれあい健康マラソン大会	御荘B&G海洋センター周辺
	15:30~16:30	読み聞かせ	御荘夢創造館
7 火	13:00~15:30	子育てサークル「こあら」	御荘保育所
8 水	8:30~11:30	子育てサークル「こあら」	御荘保育所

心配ごと(弁護士)相談所

- 1月10日(火) 午後2時~4時
 - 内海保健センター(事前に予約が必要です)
- 社会福祉協議会 内海支所
〈問合せ先〉 70-6077

公民館だより

久良公民館

11/20

久良公民館を出発点に第9回天巖鼻健康ウォーク2005が開催され、リラックスコース(往復2.4Km)・長谷コース(往復5.4Km)・最長は天巖鼻コース(往復7.8Km)などの4つのコースに約270名が参加しました。

爽やかな秋晴れの中、木々の間から見る海など景色や会話を楽しみながら、子供からお年よりまで、元気よく完歩しました。住みよい故郷づくりをめざすため、このような機会を通じて、人と人のつながりを深めていきたいと考えています。



優勝：婆来団



準優勝：ミニキャロット

東海公民館

11/24~26

東海小学校体育館で「東海地区男女混合レクバレー大会」が開催され、計8チームにより館内の寒さを吹き飛ばすような熱戦が繰り広げられました。また、プレーする人・見る人も元気溢れるプレーで親睦を図りました。

一本松公民館

11/30

人生の金メダルは健康!

一本松壮年グループ連絡協議会(会長和泉浩次^{こうじ}さん)が、ミュンヘン五輪金メダリストの中村祐造^{ゆうぞう}さんを招き、地区住民150名が参加して「人生の金メダルは健康」と題した地域づくり講演会が開催されました。

講演会では、触って見てくださいと「本物の金メダル」を手渡し、参加者も「重たいなあ!」など、ビックリしながらもその感触を味わいました。また、中村さんは、オリンピックをめざした厳しい練習など、バレーボールを通じたスポーツの素晴らしさや楽しさ、そして「競技スポーツは、夢の自己実現に向け努力することだ。また、プラス思考で勝利への感性を磨け」など豊かさの中から強さを生むための秘訣や、ご自身の10年間の闘病生活から学んだ健康のことなどを、笑いを交えながら話されました。

同グループは今年で設立29年目になります。そのため、会員一同が初心を振り返り、地域づくりの一躍を担っていくことを誓い合っていました。



緑公民館

12/3

柔らかくて、美味しかったよ!

緑小学校体育館で「第1回親子もちつき大会」が開催され、学校・公民館・地域が一体となって計300名が、もちをついたり、丸めたりなど楽しく親睦を深めていました。

また、体育館には、保育園児や小学生、保護者が蒸しあがったもち米を、石臼できねを使ってかいっぱい「もち」をついていました。「きれいに丸まったよ!」などと、笑い声の絶えない「もちつき大会」となりました。

加洲綾さん（御莊平城）が、栄養改善及び食生活改善事業の普及向上に貢献されたとして、「厚生労働大臣表彰」を受賞されました。



10/28

加洲綾さん

表彰おめでとうございます！

11/24



本多虎雄さん

本多虎雄さん（満倉）が、麻薬・覚せい剤乱用防止活動に対して功績があったとして、「労働省医薬食品局長表彰」を受賞されました。

正しい情報の見方は！

11/21



辛坊治郎さん

御莊文化センターで、ズームイン朝等のキャスターでお馴染みの辛坊治郎さんを招き「愛南町商工会合同特別講演会」が開催され、130名が情報の本質について学びました。講演の中で「政府首脳」という新聞発表は誰のコメント？（答えは、官房長官だそうです）など、参加者も、普段は気付かない情報の見抜き方に目からうろこが取れた感じがしたのではないのでしょうか。また、「人は、頭の中の情報が優先し、こうなったらいいなあという思いが強いと、耳からの情報を正しく理解することは難しい。やはり、最高を望みながらも、最悪の事態を想定して判断することが大切」と話され、相手の立場に立って耳を傾けることでより多くの情報をいれ、正しい判断をしてくださいと話されました。

愛南町各地域の催しなど皆さんからのお便りおまちしています。

〔広報広聴室〕

72-1211

愛南町商工会合併調印式！

御莊商工会館で、内海村・御莊町・城辺町・一本松町・西海町の各商工会長が合併契約書に調印を行い、愛南町商工会の船出を祝いました。平成18年4月1日のスタートに向け、今後は各種法定手続きが行われます。また、立会人として出席した谷口町長が、農協、町、漁協合併に続き、商工会の合併で新たな町の基幹組織が定まります。



12/2

今後、燃料費の高騰など厳しい経済状況ではありますが、農林水産業の振興を柱として、商工会を始め漁協、農協、町が一体となって、魅力ある愛南町を創造しましょうと祝辞を述べました。



美しい歌声に触れて！

11/27

城辺社会福祉会館で、女優の倍賞千恵子さんを招き「歌うこと、演じること、そして生きること」と題した合併記念文化講演会が開催され、740名が参加しました。講演会では、女優



倍賞千恵子さんとして誕生話、人との出逢いの素晴らしさ、童謡「里の秋」の歌詞にまつわる秘められた思いなど、美しい歌声を披露される度に、参加者も心癒される心地よい感動を味わったようでした。

城東自主防災会視察研修! 11/20

城東自主防災会(会長楠島 壽郎さん)17名が、防災マップ作成、会の運営方法、行政との連携等を学ぼう



と、西予市狩江自主防災クラブ渡江支部(このえ)に先進地視察研修を行いました。渡江支部では、住民自らの手作りの防災マップを作成。また、地区主体の避難訓練も実施するなど、住民の防災意識の高さに驚いたそうです。

城東自主防災会では、今後、より充実した活動を行っていきたくて研修の成果を話されました。愛南町でも、防災意識を高め、誰もが安心して生活できる地区づくりが進むよう期待しています。

正木花とり踊り! 11/19

地区住民や多くのアマチュアカメラマンのフラッシュが光る中、古式ゆかしい舞いの「正木花とり踊り」(県指定無形民俗文化財)が、正木権現堂、歓喜光寺、旧庄屋藤岡家の3カ所で披露されました。



加しました。また、来年3月頃にも計画していますので、多数のご参加をいただきますようお願いいたします。

入賞者は次の通りです。

- 優勝者 岡本守雄(もりあ)
- 第2位 溝垣克敏(かつかし)
- 第3位 梶田和秀(かすひで)



太公望集まれ! 11/27

「一本松温泉あけぼの荘」を始めとした三つの温泉施設のPRと利用促進を図ろうと、「第1回一本松温泉あけぼの荘杯釣大会」が開催され、遠くは松山市他から計24名が参

タウンニュース



「かき鍋」美味しかったよ! 12/4

道の駅みしょうMICで「開駅8周年わくわく感謝祭」が開催され、生マグロの解体販売、御庄かきの販売やかき鍋の無料サービス、新鮮野菜の青空市、豪華商品が当たる福もちなげなどがあり、約1,200名が、冬の味覚を堪能しました。



頭脳と心が私の財産! 12/10

御庄文化センターで「平成17年度人権を考える町民の集い」が開催され、数学者であり大道芸人のピーター・フランクルさんの講演会やこぶたたんぼ



ピーター・フランクルさんほポケットとんぼ(子育て支援ボランティアグループ)による「いのちの花」(絵本)の読み聞かせ、家串小学校児童による合唱「語り合おう」もあり、約350名が差別のない社会をめざし学びました。

その中で、ピーター・フランクルさんは「昔の日本人は、身振り手振りの日本語で会話をしていた。未知なるものへの好奇心旺盛な日本人はどこへ行ったのか。また、差別は親から子へと再生されるので、家庭や学校での教育力で真実を学ぶことが大切だ」と話されました。



家串小の皆さん

—赤水保育所園児—



—中浦保育所園児—



—はまゆう保育所園児—



—長月保育所園児—

みんな、いい顔してね!

町内の保育所の様子や保育に関わるお知らせ事項等を掲載しています。

あいなん ココアイランド

「冬野菜を食べて、 元気なからだを！」

ポパイチャーハンの作り方(1人分)

ほうれん草	30g
しらす干し	10g
干しえび	0.1g
たまねぎ	15g
にんじん	5g
卵	10g
油	1g
ごま油	1g
しょうゆ	2g
塩	少量
こしょう	少量

ほうれん草をたつぷり使ったチャーハンです。葉っぱ嫌いの子どもも喜んで食べてくれます。



御荘保育所にて

- ①ほうれん草を1cmの長さに切り、たつぷりの湯に塩を入れて茹でて水にとる。水気をしっかりとしほる。
- ②たまねぎとにんじんはみじん切りにする。
- ③卵は割って、泡立でないように混ぜてよく温めた鍋に油を熱しその中に一気に流し込む。固まりかけたところで手早くかき混ぜていい卵にする。
- ④ごま油を熱してたまねぎ、にんじん、しらす干し、干しえび、ほうれん草を炒める。
- ⑤④に炊きあがったご飯を混ぜてしょうゆと塩、こしょうで味を付ける。
- ⑥炒り卵をもどし入れて混ぜる。

11/12



がんばりました！

写真左から
 寺岡慎人くん(1年)
 笛木勇馬くん(2年)
 小松功大くん(1年)
 若松良健くん(2年)



第18回愛媛県中学校新人総合体育大会で、相撲団体の部で城辺中学校が見事優勝を飾りました。また、剣道男子・女子団体の部で、ともに城辺中学校が準優勝を飾りました。おめでとうございます。

11/16 優勝めざして、ナイスショット！

南レク5号御荘グラウンドで136名が参加して「第2回老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会」が開催されました。大会は個人競技のみが行われ、上位入賞をめざしながらも、笑い声が響くなど、楽しみながらプレーされていました。

【大会の結果は、次のとおり】

- 優勝 玉田正男さん(増田)
- 準優勝 若松俊一さん(福浦)
- 3位 赤岡禎三さん(中川)



11/27



みんなでスポーツを楽しもう！

城辺小学校体育館で「第2回ミニバスケットボール交流大会」が開催され、9チームによるリーグ戦形式で熱戦が繰り広げられました。

この大会は、多世代が多種目を楽しめる「総合型地域スポーツクラブ」をめざす南宇和スポーツクラブが主催したもので、現在は、ミニバスケットボールを通じた小中学生や高校生の交流をしています。今後、多くの種目団体に参加していただき、子どもたちのスポーツ環境が多様化し、自分にあったスポーツに出会える機会が増えることを願っています。

12/3・4 トップアスリートに学ぼう！

町体育協会マスターズ陸上競技部・郡学校体育会が、宿毛市総合運動公園陸上競技場で「陸上競技練習会と指導者講習会」を開催し、小学生から中学生まで約70名が、県陸上競技協会選手強化部長の越智孝文さん(聖カタリナ女子高陸上部監督)の指導のもと、ストレッチ体操など練習方法を学びました。

また、七種競技県記録保持者の手島弥里さん(愛媛銀行陸上部)も練習に参加し、トップ選手の真剣な練習態度など、参加した子どもたちはとてもいい刺激を受けたようです。



お知らせします！

検察審査会制度

検察審査会制度は、各市町村の選挙人名簿をもとに、ひろく民間人の中から、くじで選ばれた11人の検察審査員が検察官の不起訴処分およびあしを審査するという制度です。あなたも審査員に選ばれることがあります。

犯罪の被害にあった人、犯罪を告訴、告発した人で検察官がその事件を起訴しないこと裁判にかけてくれないに不服のある方は、だれでも検察審査会に申立てをすることができます。審査の相談・申立てについての費用は一切無料で、秘密はかたく守られます。「テオ映画の貸出しも行っていきます。」

問合せ先

宇和島検察審査会事務局
(宇和島市鶴島町18番16号 松山地方裁判所宇和島支部内)
TEL 0895-22-1133

お知らせします！

ひよっこして、私が裁判員に！

平成21年5月までに、「裁判員制度」が始まります。裁判員制度とは、裁判官3名と裁判員6名が一組となり、法律の専門家ではない皆さんが裁判員として刑事裁判に参加し、被告人が有罪かどうか、有罪の場合どのよう

な刑にするかを裁判官と一緒に決めていく制度です。この制度は、刑事裁判に国民の感覚が反映されるとともに、司法に対する理解と信頼が深まることを期待して、導入されるものです。

裁判員はどのようにして選ばれるの？

20歳以上の皆さんの中から、抽選で裁判員候補者が選ばれます。松山地域では、一年間に扱う裁判員裁判対象事件数が約30件と予想されています。そうすると、一事件につき裁判員候補者として仮に50名の候補者を選び出すことになると思います。私たちには関係ないということではなく、ひよっこしたら、あなたが裁判員に選ばれるかも知れません。

詳しくは、松山地方裁判所へお問い合わせください。
TEL 089-941-4151

お知らせします！

地球深部探査船「ちきゅう」が宿毛湾に来る！

地震発生のメカニズムや環境変動を調べる海洋研究開発機構



愛南文芸

城辺川柳会

欲ばって両手にあまる初詣
雀かと思つ枯葉が風に舞つ
傘寿から米寿を目指す新世紀
盲導犬これぞわが道人助け
又きつと三日坊主の計を立て
鏡餅重ねがさねの願いごと
あなたとならば迷つてみたい人の道
梅一輪女の意地を張り通す
正月もひとりて迎え夫恋し
とりとめた命奉仕にささげよう

城辺俳句会

石段の響乾きて冬隣
ゆく秋や越えねばならぬ峠あり
鹿踊り衣装なおしの秋時雨
翳雲いづくへ渡る峽の峰
球根を植え替えている秋日中
夕鳥おらがわれらがと舞ひ上がる

城辺短歌会

朝露の置かぬ幾日ぞ二度三度鎌研ぎ変えて畔の草刈る
たちこむる霧の宇和盆地トンネルを抜ければ黄金のみかん山あらはる
最後まで治るを願ひぬし義弟が賀状を書きて年明けに逝く
久しぶりの雨は涼しくぬれ乍ら歩いてみたしとふと思いたい
歩み遅き我をふり返り待つ少女新幹線のホームの長し

大和田いそ子
倉田光津枝
田口久子
寺岡明美
中川八重
吉田信保

まちの人口 愛南町 平成17年12月1日現在							
人口	28,057人	男	13,128人	女	14,929人	世帯数	11,188戸
御庄	9,318人	城辺	9,196人	一本松	4,249人	西海	3,030人
男	4,413人	男	4,300人	男	1,976人	男	1,412人
女	4,905人	女	4,896人	女	2,273人	女	1,618人
世帯数	3,703戸	世帯数	3,897戸	世帯数	1,483戸	世帯数	1,291戸
内海	2,264人	入多	あつみ	吉田	信保	藤森多摩子	長田ハル子
男	1,027人	前田	充				
女	1,237人						
世帯数	814戸						

師走の寒風が吹く中、63チームが参加して「第56回愛媛駅伝一本松ー宇和島大会」が開催されました。本町からは、愛南体協Aが一部で13位、愛南体協Bが二部で21位と健闘し、来年度の出場権を獲得しました。
最小区間が5.1km、最長区間10.5kmという7区間を、鍛えられたランナーが力強く力走する姿に、沿道の多くの駅伝ファンが暖かい声援を送っていました。



お誕生おめでとう

(11月受付分)

地区名 子の名 保護者

ご冥福をお祈りします

(11月受付分)

地区名 亡くなった方 享年

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

金婚式を迎える
ご夫婦の方へ

お知らせします！

の地球深部探査船「ちきゅう」(57,087トン)が12月20日頃、宿毛湾へ入港します。なお、一般公開は、平成18年1月21・22日の二日間に実施する予定です。詳しくは、宿毛市役所(0880063111)へ問い合わせください。

町では、金婚式を迎えられたご夫婦の表彰式を行いますので、次の事項に該当される方は、平成18年1月25日(水)までに本庁高齢者支援課または各支所保健福祉課(御荘支所は、住民福祉課)へお申し出ください。

【金婚式の要件】

町内に住所を有する方で、昭和31年

1月1日から12月末日までに結婚されたご夫婦。(婚姻届が遅れた方で、その事実が確認できる方も含みます)

金婚式は、2月下旬から3月上旬頃に実施の予定です。なお、申し出のあった方には、要件を満たしているかを調査の上、詳細については後日お知らせいたします。

問合せ先



- 本庁高齢者支援課 72-11212
- 内海支所保健福祉課 85-10888
- 御荘支所住民福祉課 72-11111
- 一本松所保健福祉課 84-11251
- 西海支所保健福祉課 82-10033

1本のタスキにチームの想いを!



12/11

2区から3区へのタスキリレー
写真左から、愛南体協B、南宇和高校、愛南体協A



愛は南から...愛南町

愛南町の持つ魅力をご紹介していきたいと思ひます。
皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



12月13日に撮影した「DE・あ・い・21」。内海の夜は、約2万個の美しいイルミネーションで飾られ、12月1日から1月10日まで夜5時30分から11時まで毎晩ライトアップされています。皆さんも一度訪れてみませんか！

編集後記

平成17年も残すところ、幾日かになりました。

私は、様々な行事取材する中で、その一部、まさに一瞬をどのように撮るか。繰り返しのない、一発勝負の緊張感を感じながらも、参加者の笑顔・輝きを求め、シャッターチャンスを狙っています。また、より美しく、より分かりやすくをモットーに広報紙づくりを行っているつもりですが・・・

町民の方々は「広報あいなん」をどのように見ているだろうか？不安材料を考えると、きりがありませんが、「今、できることを、精一杯やる」このことが一番大切なことだと思います。まさに、「言うは易く行は難し」で、誰にでもできそうで難しいことだと痛感しています。また、アトランタオリンピック銅メダルを獲得した後「自分で自分をほめてあげたい」という有名なコメントを言われた有森裕子さんの信条は「二度とやってこない一瞬一瞬を精一杯生きること」だそうです。有森さんのように、自分を信じ、自分をほめてやること、何事もプラス思考で考えることが、自己の能力を最大に発揮することにつながるのだと信じています。

皆さんも、自分を見つめ、ほめてやれる毎日を過ごしましょう。この世でたった一人しかいない私のために・・・

編集・発行 愛南町役場広報広聴室

〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地 TEL(0895)72-1211 FAX(0895)72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

印刷 明星印刷工業株式会社